

2018(平成30)年10月30日

「健康宣言」制定のお知らせ

京阪ホールディングス株式会社(本社：大阪府中央区、社長：加藤好文)と京阪電気鉄道株式会社(本社：大阪府中央区、社長：中野道夫)は、ESGに配慮した経営の推進に資するべく、健康経営に関する取り組みを拡充し、従業員が安心して能力を発揮できる環境・組織風土を醸成するため、10月30日(火)、「健康宣言」を制定いたしました。

記

健康宣言

京阪グループの経営理念を実現するには、社員一人ひとりが心身ともに健康で、最大限の能力を発揮することが何より大切だと考えます。

社員の健康の保持増進施策をさらに充実させるとともに、生活習慣改善へのチャレンジを積極的に支援し、社員が健康的で美しく、いきいきと活躍できる職場環境づくりを目指します。

2018年10月30日

京阪ホールディングス株式会社

京阪電気鉄道株式会社

■これまでの取り組み

①メンタルヘルス対策

- ・ストレスチェック結果の集団分析に基づく職場環境の改善
- ・メンタルヘルス上の理由により休業した従業員を対象に、産業医と職場が連携した職場復帰支援プログラムの作成・運用

②生活習慣病の予防

- ・生活習慣病の発生病リスクが高い社員に対する特定保健指導の実施
- ・社員食堂における有機野菜を使用したサラダバーの提供

③働き方の見直し

- ・長時間労働の是正および生産性向上に資する働き方の導入

④感染症の予防

- ・インフルエンザ予防対策として、社内での予防接種、不織布マスクの配布を実施

■今後の取り組み

①受動喫煙対策

- ・ 社内の喫煙場所を廃止または分煙基準に合致するものに改修
- ・ 喫煙者への禁煙支援

②従業員教育

- ・ 健康の保持・増進に関する研修の拡充

③女性の健康保持・増進に対する取り組み

- ・ 女性特有の健康課題に関する、産業医または保健師による相談窓口の設置

④その他

- ・ 定期健康診断の結果に基づく改善目標値の設定
- ・ 社員一人ひとりの食生活や生活習慣の改善指導を発信する、「ヘルスアップWEB」の導入

[ご参考]

<京阪グループ経営理念について>

京阪グループは、人の暮らしに夢と希望と信頼のネットワークを築いて、快適な生活環境を創造し、社会に貢献します。

以 上